

水力地點ノ説明

順位一、〇三一 右岸ニ取入レ河川ノ屈曲ヲ利用シ開渠延長約七〇〇間、隧道延長約二、四七〇間トス。灌漑用水四箇所反別二五町歩ニ對シ水量四個ヲ分水スルノ要アリ但シ水力ニ利用シ得ヘキ水量ハ流域一方里ニ對シ順位二六五測水所ノ流量ヲ以テスレハ是等用水ニハ何等影響ナシ

順位一、〇三二 専ラ河川屈曲ヲ利用スルモノニシテ右岸ニ取入レ開渠延長一、〇七〇間、隧道延長約六〇〇間トス。關係用水ハ二箇所ニシテ約二三町歩ノ水田ニ對シ水量四個ヲ分與スルノ要アルモ水力ニ利用シ得ヘキ水量ニ關シテハ前地點ニ準スヘキモノトス

順位一、〇三三 本地點ハ全ク河川ノ屈曲ヲ利用スルモノニシテ大部分隧道ニ依ル、關係用水ハ三箇所ニシテ三二町歩ノ水田ニ對シ水量五個ヲ分水スルモノトシ河川流量ヲ順位二六五測水所ニ於ケル流量ニヨリ推定シ之ヨリ前記用水量ヲ差引キタルモノヲ以テ使用水量トセリ

以上三地點ハ廣島ヨリ松江ニ通スル國道ニ沿ヘルヲ以テ交通甚タ便ニシテ流水ノ關係モナク施工比較的容易ナルモ貯水池、調整池ヲ設ケ得ヘキ地形ナシ

第十三章 神戸川水系

一、流域 地形 本流域ハ出雲ノ西部ニ位シ飯石、簸川二郡ノ南部ニ互リテ南北ニ狹長ナル地形ヲナシ面積三〇方里ヲ有ス。中國山脈ハ其ノ東南ヲ擁シテ高ク大万木山、二一八米之カ主峰タリ、山脈ハ之ヨリ北方ニ分岐シ一、本流域ノ東西ヲ劃シ一ハ琴引山(一、〇一四米)トナリテ上流ヲ赤名、頓原ノ二水ニ分テリ、神戸川ハ二川合流ノ稱ニシテ流域ハ其ノ幅狹クシテ山勢稍急ナリ、就中飯石、簸川郡界附近ハ西方分水嶺ニ立テル三瓶山(一、二六米)ノ餘勢東漸スルヲ以テ地勢一層急峻トナリ全ク平地ヲ見ス然レトモ赤名、頓原ノ二川ニアリテハ概シテ傾斜緩ニシテ臺地ヲナシ平野稍開ケ丘陵起伏ス

地質 流域ノ中央飯石、簸川郡界附近ハ三瓶山ノ餘勢ヲ受ケテ火山岩ナルモ他ハ主トシテ花崗岩ヨリ成リ中國山脈附近ニ於テ斑岩少シク之ニ介在ス、花崗岩ノ中ニハ砂鐵ヲ含有シ昔時其ノ採取ヲナセシモ現今ハ其ノ跡ヲ絶テリ

林野狀態 潤葉樹林ハ流域ノ東南水界及中流飯石、簸川郡界附近一帶ヲ占メ栗、檜等繁茂シ其ノ狀態稍良好ナリ針

地目面積表

河川名	地目		山林地				合計
	耕地	原野	針葉樹林	潤葉樹林	針葉樹林	潤葉樹林	
神戸川 (電田測水所以上)	面積(方里)	一・二五	〇・三三	五・九五	七・四〇	一・四〇	一五・三三
	同 百分率	八・三三	一・九	四〇・九	四七・七	三〇・〇	一〇〇・〇
同 (電田測水所以下)	面積(方里)	一・一五	〇・三三	〇・八	六・三	八・九	一五・五五
	同 百分率	七・三三	二・一	五・二	四〇・九	三二・五	一〇〇・〇

潤葉樹林ハ流域全般ニ互リテ赤松ヲ交ヘ其ノ狀態潤葉樹林ニ次ク針葉樹林ニハ松樹多キモ頓原村、來島村及志々村等ニ於テハ杉、檜ノ植付日ヲ追ヒ増加シ益良好ノ狀態ニ向ヒツツアリ、而シテ耕地ハ赤名川、頓原川ノ沿岸ニ多ク水田ヲ主トシ畑地ハ其ノ約二割ニ過キス

氣象狀態 雨量ハ下流部ニ於テ一、七〇〇耗内外ヲ保チ中流部山口村附近ニ於テ最大二、二〇〇耗内外ニ達シソレヨリ上流ニ向ヒテ漸次減少シ赤名村附近ニ於テハ一、八四〇耗内外ヲ示ス。氣温ハ山間部ニ於テ平均一二度内外ナリ

二、河川狀況 本川ハ上流ヲ赤名川ト稱シ水源ヲ女龜山ニ發シテ赤名村地方ヲ北流ス來島村大字下來島ニ於テ大万木山ニ發源スル頓原川ヲ合セ以下ヲ神戸川ト稱シ北流シテ三瓶山ノ東麓ニ至リ字窪田ニ於テ左支小流ヲ容レ東

北ニ轉シテ屈曲稍多ク南方ヨリ來ル波多川ヲ合セ又田代原所間ニ於テハ立久惠ノ奇峽ヲ形成シ鹽谷附近ヨリ平野ニ出テ西ニ轉シ神石湖ノ北方ニ於テ急ニ北折シ海ニ入ル、此ノ延長約二一里ナリ

本川上流ハ稍廣キ耕地ノ間ヲ流レ河床勾配緩ク多ク砂礫ヲ以テ埋メラレ河幅稍廣キモ頓原川合流點ヨリ志々村大字八神ニ至ル間ハ山間部ニ屬シ川ハ岩盤ノ間ヲ流レテ急湍深淵ヲナス之ヨリ下流ハ兩岸稍開ケタル地區ヲ流下スルモ志々村ヲ去ル頃ヨリ再ヒ山間部ニ入り河床勾配一六〇分ノ一ヲ保チ山口村ニ入りテハ屈曲甚シク勾配益加ハリ高津屋附近ハ激流四〇分ノ一ニテ流下シ河床兩岸共岩盤ヲ表ス處多シ窪田村ニ至レハ兩岸開ケ流下勾配緩ニシテ河幅稍廣キモ乙立村ニ入りテ稍急流トナリ屈曲多ク岩盤起伏ス流下勾配平均一六〇分ノ一ナリ、水力ニ利用スヘキハ此ノ範圍ニシテ乙立村大字乙立ヨリ下流ハ全ク緩流トナリ舟楫ノ便アリ

本川ハ往時砂鐵採集行ハレ爲ニ河床頗ル荒廢シタリシカ明治八九年頃ヨリ斯業ハ頽廢シ河床舊態ニ復シタルヲ以テ從ツテ出水ニ際シテモ土砂ノ流動ハ比較的僅少ナリトス

濁水ノ時期ハ夏季ニシテ秋季ハ稍低水、冬季ハ概シテ平ナリ
水ヲ保チ春季ニ高水多ク最大洪水期ハ概ネ夏季若ハ秋季

神戸川流量表

關係灌漑用水二箇所ニシテハ、出雲電氣ノ水路ヨリ水量八個ヲ分水シ、一ハ右岸ニアリテ水量六個ヲ引用セリ、其ノ期間ハ四月中旬ヨリ九月中旬迄トナス

順位	番順位	河川	測水所	面積	流量				流域一方里當流量										
					年次	最大	平水	低水	濁水	最小	最大	平水	低水	濁水	最小				
二六六	六四	神戸川	島根縣鏡川郡窪田村 菅田	一五九	大正八年 二〇〇〇	大正九年 二八〇〇	大正十年 一七〇〇〇	大正十一年 二七六〇	平均 二七六〇	一三〇	一五九	一〇三	二〇〇	一三〇	一三五	一〇二	一六六	五二	七二

三、水利及治水

頓原、赤名ノ兩川ハ其ノ沿岸ニ耕地多ク從ツテ灌漑用水多量ナルモ神戸川ノ耕地ハ局部的ニシテ大ナルモノ少ナク概ネ溪流ヲ利用シ本川ニ取入口ヲ構フルモノト雖使用水量ハ僅少ナリ。本川ノ伐出材ハ山口村大字上橋波迄ヲ陸路ニ依リテ搬出シ同所ニ於テ幅一間、長さ一五間内外ノ筏ニ組ミ古志村國道橋迄流下ス然レトモ本川ハ河床岩石多ク流材ニ適セザリシカ近時道路ノ開鑿セラレタルニ依リ其ノ大部分ヲ陸送トシ河川ヲ利用スルモノハ極メテ少シ。乙立村大字殿河内ヨリ下流ニハ小型ノ荷舟往來ス、其ノ他漁業、悪水、治水事業等ノ關係ナシ

許可水力地點ハ窪田ニ出雲電氣株式會社ニ屬スル發電所アリ又乙立村ニハ同社ニ於テ工事中ノ地點ヲ有ス
四、水力地點 選定水力地點數二、其ノ平水時ニ於ケル馬力數九、二四五ニシテ其ノ内一箇地點ハ本調査期間中ニ於テ水利使用ヲ許可セラレタルヲ以テ將來利用開發シ得ヘキモノ一地點ニシテ其ノ馬力數四、九八一ナリ、今之ニ許可水力地點ヲ加算スルトキハ本川ニ於ケル總水力地點數三、其ノ馬力數八、六九二ヲ算ス

神戸川水力地點表

順位ニ()ヲ附セルハ許可地點ト關係アリ

順位	河川	番地點	取入口	放水口	水量	落差	馬力數	巨水路	面積	發電率	年平均馬力數	等級
一〇三四	神戸川	一	島根縣鏡川郡山口村 上橋波 保井谷	同 窪田一窪田	濁水 一八二 低水 一八二 平水 二七七	一六二	一、一三二 三、二七三 四、九八一	二、八〇〇	一、五一一	一〇〇・〇 六五・五 八三・三	二、一三三 三、二二六 四、四九六	甲
二〇三三	同	二	島根縣鏡川郡乙立村 八幡原 八幡	同 乙立村 殿川尻	濁水 一四三 低水 二二三 平水 三四三	一一二	一、七七八 二、七七二 四、二六四	二、七〇〇	一、七九四	一〇〇・〇 九五・五 八三・三	一、七六六 二、六四七 三、五三二	乙

間、開渠延長約二、四〇〇間ヲ開鑿ス。用水ハ一〇箇所ニ約三四五個ヲ引用シテ五九町歩ノ水田ヲ灌漑スルモノアリ

リ且流木ハ其ノ數量少キヲ以テ流量ノ多キ季ニ於テノミ流下セシムルモノトス

第十四章 江川水系

第一節 概説

順位一、〇三五 河川ノ屈曲ヲ利用スルモノニシテ左岸ニ取入レ隧道延長約七〇〇間開渠延長約一、八〇〇間トス灌漑用水五箇所ニシテ合計三一町歩ノ水田ニ對シ水量五個ヲ分水スルモノトシ水力ニ使用シ得ヘキ水量ヲ決定セリ(出雲電氣株式會社ニ許可)
 以上二地點ハ道路良好ニシテ諸種ノ運搬ニハ最便利ナ

地形 本川ハ中國地方最大ノ河川ニシテ其ノ流域面積二五二方里ヲ有ス。其ノ形稍瓢形ヲナシ地勢ハ大體東ヨリ西ニ向ヒテ傾斜ス中流狹窄部以東ハ即チ本川ノ主要水源地ニシテ備後ノ北部中部並安藝ノ北部ヲ包括シ以西ハ石見東部ニアリテ全面積ノ約四割ヲ占ム東部流域ノ北方ヲ劃スル中國山脈ハ道後山(一、二六九米)ヨリ西方ニ走リ鳥